大仙市立中仙小学校　学校報　令和５年度 NO.２２　令和５年９月２７日

夢に向かって　笑顔いっぱい　みんなでチャレンジ

輝く ひとみ

読書の秋に　読み聞かせ

“楽らく 笑SHOW”な学校　なか１０００笑楽校

充実の秋は　“楽笑”なことがいっぱい！！

子どもたちの服装も長袖が主流になってきています。朝晩の１０度台の気温に、身体がまだ慣れないようですが、この前までの３５度には、もう「さようなら」ですね。

学習発表会が終わって、学校では１０月いっぱいまで続く楽しい学校行事が満載です。学年独自の楽しみなことや、全校とドンパン活動による楽しみなことを通して、『楽しい学校』を創っていきたいと思います。

ご家庭でも、楽しかったことの話や、子どもたちの笑顔がますます増え続ける秋になることを願っています。

9／22　4年生・玉川ダム交流会

新聞でも紹介されたように、県仙北地域振興局建設部と仙北建設業協会の皆様のご支援とご協力により、「水をめぐるインフラの役割を学ぼう」というテーマのもと、さまざまな『水』の働きについて現地での見学と体験ができました。この学習は、仙北建設業協会の健友会会長でもある株式会社Takamituの〇〇さんからのお誘いで実現した企画です。現場の案内やツアーの計画、バスの手配から昼食まで、全部協会の皆さんに手分けしてやってもらいました。

学習発表会でも「水の旅」を表現した４年生にとっては、社会科ともつながる、とても意味深い学習になりました。

ヘルメットを着けて
９０メートル下の
ダムの地下内部へ
地上まで１０８段！
気温は８度

ダムの下の発電所
５００００世帯の電気がつくられます！

神代の頭首工

玉川の水がここで分かれて中仙方面へ

重機の運転とドローンの操作を体験！

田沢地区供養佛の土砂災害現場
中学校３年生のときに、
実際に体験した千葉さんから
自分が見た具体的なお話を
聞くことができました。

中仙の子どもたちのために、３０人以上の関係者の皆様がそれぞれの見学箇所で、それぞれに作成した資料を用いて、ていねいにわかる説明と体験を準備してくれていました。

個々のプロ意識の高さと、組織としての連係プレーには、すご～く頭が下がりました。

本当に勉強になりました！
ありがとうございました。

9／25　4年生　菜の花タイム

４年生の総合的な学習のメインである福祉体験を実施しました。

この体験は、市の社会福祉協議会の皆様と、中仙地域の民生児童委員の皆様、そして、バリアフリーコーディネーターさんのご協力とご指導で行われました。
バリアフリーについてのお話の後で、視覚不自由体験・高齢者疑似体験・車イス体験という三つの“困難さ”を体験できました。

高齢化は、私たちの秋田県の大きな課題でもあります。困難さの経験が、やさしさや思いやりの心につながっていくことを願っています。

みんなちがって　みんな困ってる
だから　いっしょに　生きている
手と心を　相手に向けて　生きていく

9／26　5、6年生　稲刈り体験

念願が叶い、今年からスタートした中仙小学校の学校田「楽笑田んぼ」での稲刈りをやりました。この日も、多くの保護者の皆様のお手伝いをいただいて、どきどきの貴重な体験ができました。
初めて「かま」を使う子どももいて心配しましたが、大きなけがもなく無事に収穫できました。

この収穫したお米は、１０月１３日（金）の「なべっこ」のときに、５年生がおにぎりを作って全校みんなで食べさせてもらう予定です。近いうちに、「にぎりボランティア」や「炊飯ボランティア」をお願いするかもしれません。『おにぎりプロ』のおばあちゃんやお母さんにのご協力にも期待しています。よろしくお願いします。